

防災企画展 光が丘 IMA

令和8年2月7日(土)～8日(日)



会場全景



光が丘地区連合協議会
～使ってみよう簡易トイレ～

光が丘地区の自治会や管理組合が加盟する光が丘地区連合協議会は、地震発生時の高層住宅団地における諸課題の中で、今回は特にトイレに関する展示を中心に行いました。



ハウス食品グループ本社株式会社
～温めずに食べられる非常食～

非常食の展示や試食を行いました。



公益財団法人 東京都公園協会
～家でも公園でも備えましょう～

東京都公園協会は光が丘 IMA の近隣にある都立光が丘公園の管理を行っています。光が丘の防災に対する意識や関心を高める本企画展の目的に賛同し、今回初めて出展いただきました。

光が丘公園に備蓄されているマンホールトイレの実物展示をはじめ、災害時のトイレに関する展示を行いました。



ねり丸くん&IMAにゃんグリーティング

光が丘IMAのゆるキャラ「IMAにゃん」と練馬区のゆるキャラ「ねり丸」くんのコラボグリーティングには多くの人が集まりました。



シナネンモビリティPLUS株式会社 ～シェアサイクルが未来のエネルギーに～

防災面や環境面での自転車の有用性を説明する展示等を行いました。



東京消防庁光が丘消防署 ～初期消火＆避難＆ミニ防火衣試着体験～

消火器の使用訓練に臨む「小さな消防士」。この後、防火衣も装着しました。同会場では煙体験ハウスも開催されました。



国土交通省 国土技術政策総合研究所 ～このつなにがおきるかな～

スチロール製のブロックを使ってジェンガのようにブロックを高く積み上げ、最後に崩れたブロックの状態から、ブロック倒壊の危険範囲を体感してもらいます。この他防災カードゲームの紹介・配布も行われました。



今回の防災企画展では、UR 都市機構、UR コミュニティ、日本総合住生活（JS）、新都市ライフホールディングスの UR グループ四社の出展も特徴の1つとしてあげられます。光が丘 IMA が立地する団地「光が丘パークタウン」の住民の方々に向けた防災に関するセミナーやワークショップ、展示等を行いました。

独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構） ～学んでみよう、集合住宅のトイレ防災～

UR の防災専門家、長谷川高志氏による講演。大地震などの大規模災害時に注意すべき事項等について、ワークショップも交えて実践的かつ分かりやすく解説いただきました。このほか、1階光の広場会場では UR が作成・発行している「そなえのガイドブック」に関するパネル展示を行いました。



株式会社 UR コミュニティ ～防災ワークショップ「ワークブック」で役立つ知識～

UR が作成・発行している「そなえのガイドブック」に基づき、地震や水害などの大規模災害発生時の対応について確認しました。1階の広場では、UR コミュニティが団地での防災についてまとめた「マイ防災ワークブック」を使用したワークショップ等も行われました。



～知って安心！住まいの防災＆保険のご相談～

日本総合住生活 株式会社

新聞紙を使ってのスリッパを作成するワークショップや UR 賃貸住宅での家具固定の案内、保険相談等を行い多くの方々が足を運びました。



株式会社新都市ライフホールディングス

館内6ヶ所を巡る防災・減災スタンプラリーを実施しました。



リヴィン光が丘店

店内で取り扱っている防災備蓄品のサンプル展示を行いました。



イオン練馬店

リヴィン光が丘店と共にスタンプラリーのスペース提供を始めとした協力をいただきました。



来場された皆様への有益な情報提供となることを目指して練馬区、防災図書館、ホテルカデンツア東京から、提供いただいた資料やパネルの展示を行いました。

公益財団法人 全国市有物件災害共済会 防災図書館



練馬区



ホテルカデンツア東京／株式会社ジェイシティー